

家庭用

洗車ポータブル洗浄機

ジーウォッシュポータブル

G-WASH Portable
KSS-GWB4

取扱説明書

保証書付

この取扱説明書は保証書と一体となっており、
なっておりますのでお読みになった後も大切に
保管してください



このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解されたうえでご使用くださいますようお願いいたします。

なお、お読みになったあとも取扱説明書は大切に保管してください。

もくじ

■ 安全上のご注意	・・・ 1～3
■ 各部の名称	・・・ 4
■ 使用前の準備	・・・ 5～11
■ 使いかた	・・・ 12～19
■ お手入れのしかた	・・・ 20～22
■ 収納と保管について	・・・ 22
■ 廃棄について	・・・ 22
■ アフターサービスについて	・・・ 23
■ 故障かなと思ったら	・・・ 23～24
■ 別売品のご案内	・・・ 25
■ 仕様	・・・ 26
■ 保証書	・・・ 裏表紙

安全上のご注意

安全のために必ずお守りください

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関わる重大な内容を記載していますので必ず守ってください。また注意事項は、危害や損害の大きさや切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」に区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡 または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の意味	 してはいけない禁止の行為を示しています	 しなければならない指示行為を示しています
--------	---	--

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

「警告」・「注意」以外に製品の設置、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「△」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

△ 本製品を使用する前に、必ず取扱説明書を最後までお読みください。

警告

-  ■ 水をつけたり、水をかけたりしないでください。
■ 雨の中で使用しないでください。
 - ・火災・感電の原因になります。
 - ・本体内に水が浸入した場合、直ちに使用を中止してください。再使用時には、十分に時間を置いて乾燥してからご使用ください。
-  ■ リチウムイオン電池に海水をかけたり、水中に入れたりしないでください。
 - ・火災・発火・破裂・発熱・液漏れ・故障の原因になります。
-  ■ 保護者の監視または指示がないかぎり、本機の使用に不慣れな人や子供だけで使用しないでください。
 - ・火災・感電・事故の原因になります。
-  ■ 火気や暖房器具の近く、爆発物、可燃性のガスのある場所で使用しないでください。
 - ・火災の原因になります。
-  ■ リチウムイオン電池を火の中に投入したり、加熱しないでください。
 - ・火災・発火・破裂・発熱・液漏れの原因になります。
-  ■ ガソリン・油・有機溶剤などを使用しないでください。
 - ・火災・事故の原因になります。
-  ■ 落下させたり、強い衝撃を与えないでください。
 - ・火災・発火・破裂・感電・液漏れ・故障の原因になります。
-  ■ 本製品およびリチウムイオン電池を分解・改造しないでください。
 - ・火災・発火・破裂・感電・けが・発熱・液漏れの原因になります。大変危険ですのでおやめください。
-  ■ ACアダプター（充電器）は、交流 100V、定格 15A 以上のコンセントを単独で使用してください。
 - ・火災・感電の原因になります。また、本機は日本国内専用です。船舶の電源や発電機、電圧の異なる海外での電源では使用しないでください。
-  ■ ACアダプター（充電器）のコードを傷付けしないでください。
 - ・コードが破損し、火災・感電の原因になります。
-  ■ ACアダプター（充電器）のコードが傷んだり、プラグの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
 - ・ショートによる、火災・感電の原因になります。
-  ■ ACアダプター（充電器）はコンセントの奥まで確実に差し込んでください。
 - ・ショートによる、火災・感電の原因になります。
-  ■ ACアダプター（充電器）のホコリは定期的に取ってください。
 - ・ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。
-  ■ コンセントや延長コードなどの定格を超える使い方をしないでください。
 - ・火災の原因になります。

警告

-  ■ リチウムイオン電池は普通ゴミと一緒に捨てないでください。
 - ・火災・発火・環境破壊の原因になります。廃棄については P22 を参照してください。
-  ■ 本製品の使用を終了するときは、必ず電源を OFF にしてください。
 - ・火災・発熱の原因になります。
-  ■ 業務用での長時間の使用はしないでください。
 - ・無理な負担がかかり、火災・発熱・故障の原因になります。
-  ■ 本製品専用 AC アダプター（充電器）以外で充電しないでください。
 - ・発火・破裂・発熱・液漏れ・故障の原因になります。
-  ■ リチウムイオン電池の端子同士を金属類で接続（短絡）させない、また金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しないでください。
 - ・発火・発熱・液漏れ・故障の原因になります。
-  ■ リチウムイオン電池の液漏れ・変色・変形・その他今までと異なることに気付いた時は使用しないでください。
 - ・発火・破裂・発煙の原因になります。
-  ■ めれた手でリチウムイオン電池を触らないでください。
 - ・感電・発熱・故障の原因になります。
-  ■ めれた手で AC アダプター（充電器）のプラグの抜き差しをしないでください。
 - ・感電・やけど・けがの原因になります。
-  ■ 充電後は必ず AC アダプター（充電器）を抜いてください。
 - ・感電・けがの原因になります。
-  ■ ご使用前に、電源が OFF になっていることを確認してください。
 - ・けが・事故の原因になります。
-  ■ 人やペットに向けて使用しないでください。
-  ■ 衣服や履き物を洗浄するために自分または他人に向けて使用しないでください。
 - ・けがの原因になります。
-  ■ 通電している電気製品に噴射しないでください。
 - ・事故・感電・電気製品の故障の原因になります。
-  ■ 上に乗ったり、重いものを載せたりしないでください。
 - ・事故・けが・破損の原因になります。
-  ■ 使用中に、本製品にものをかぶせたり、吊り下げたり、本体の近くにものを置いたりしないでください。
 - ・事故の原因になります。
-  ■ 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。
 - ・感電・やけど・けがの原因になります。
-  ■ 幼児や子供の手の届くところに保管しないでください。
 - ・けがの原因になります。
-  ■ リチウムイオン電池を幼児の手の届くところには置かないでください。
 - ・感電・やけど・けがの原因になります。
-  ■ 体調がすぐれないときは、作業を行わないでください。
 - ・事故の原因になります。
-  ■ 電池の内部から漏れた液が目に入った場合、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。
 - ・目に障害を与える原因になります。
-  ■ 電池の内部から漏れた液が皮膚や衣服に付いた時は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
 - ・皮膚がかぶれたりする原因になります。

注意

-  ■ AC アダプター（充電器）を引き抜くときは、コードをもたずに必ず AC アダプター（充電器）をもって引き抜いてください。
 - ・コードが破損し、火災・感電の原因になります。
-  ■ 高圧ホースの接続部分が確実に接続されていることを確認してから使用してください。
 - ・接続部分が外れて事故・けがの原因になります。
-  ■ 自動車のタイヤやタイヤバルブを洗浄する場合、ノズル先端から 30cm 以上距離をあけてください。
 - ・タイヤが損傷・変質すると走行中大きな事故の原因になります。損傷・変質などが発生した場合、専門家に点検を依頼し、安全を確認しながら自動車を使用してください。

安全上のご注意（つづき）

安全のために必ずお守りください

⚠ 注意

-  ■ トリガーガンのレバーをひもや針金で固定しないでください。
・事故の原因になります。
-  ■ 作業を一時中断する場合、安全ボタンを押してレバーをロック（固定）してください。（→P13）
-  ■ 使用しないときや、その場を離れるときは必ず電源を OFF にしてください。
・事故の原因になります。
-  ■ 所定の充電時間を大幅に超えても電池の充電が完了しない場合は、AC アダプター（充電器）をコンセントから抜き、お買い上げの販売店または弊社お客様サービス係にご相談ください。
・けが・発熱の原因になります。
-  ■ 使用後、電源ボタンを OFF にしたら、トリガーガンのレバーをにぎって残った圧力を抜いてください。
・高圧ホースを抜くときは、必ず圧力を抜いてからにしてください。残っている水が吹き出してけがの原因になります。
-  ■ 本製品を無理な姿勢で使用しないでください。
・転倒してけがの原因になります。
-  ■ 噴射する方向に、こわれやすいもの・電気製品・機械製品などがないことを確認してください。
・製品などが破損・故障・事故の原因になります。
-  ■ 機械のグリス塗布部分などに直接噴射しないでください。
・グリスが洗い流されると機械の潤滑不良の原因になります。
-  ■ 本体が異常に熱くなっている場合、冷えるまで待つてから電池を交換してください。
・やけどの原因になります。
-  ■ こわれやすいものや不安定なものに使用しないでください。
・破損や転倒のおそれがあります。
-  ■ 破損するおそれのあるものに使用する場合、慎重に使用してください。
・目立たない部分で、ノズルから距離をあけて試し、慎重に使用してください。
-  ■ 電池は室温が約 5℃ ～ 35℃ の環境で充電してください。
・正しく充電されず、充電時間が長くなることがあります。また、電池劣化の原因になります。

使用上のお願い

- 水のかからない安定した場所で使用してください。
- 噴射時にトリガーガンは水の反動を受けます。周囲の状況に注意し、トリガーガンを両手でしっかり保持してください。
- 水道水、純水のみを使用してください。井戸水、塩水、40℃を超える温水などを使用すると本機の故障の原因になります。
- 使用後は、トリガーガン、4in1 ノズルなどの水抜きをしてください。内部に水が残っていると腐食・故障の原因になります。
- 凍結のおそれがある場所に保管しないでください。本機の内部に残った水が凍結膨張し、本機の破損の原因になります。

■ 免責事項に関するご注意

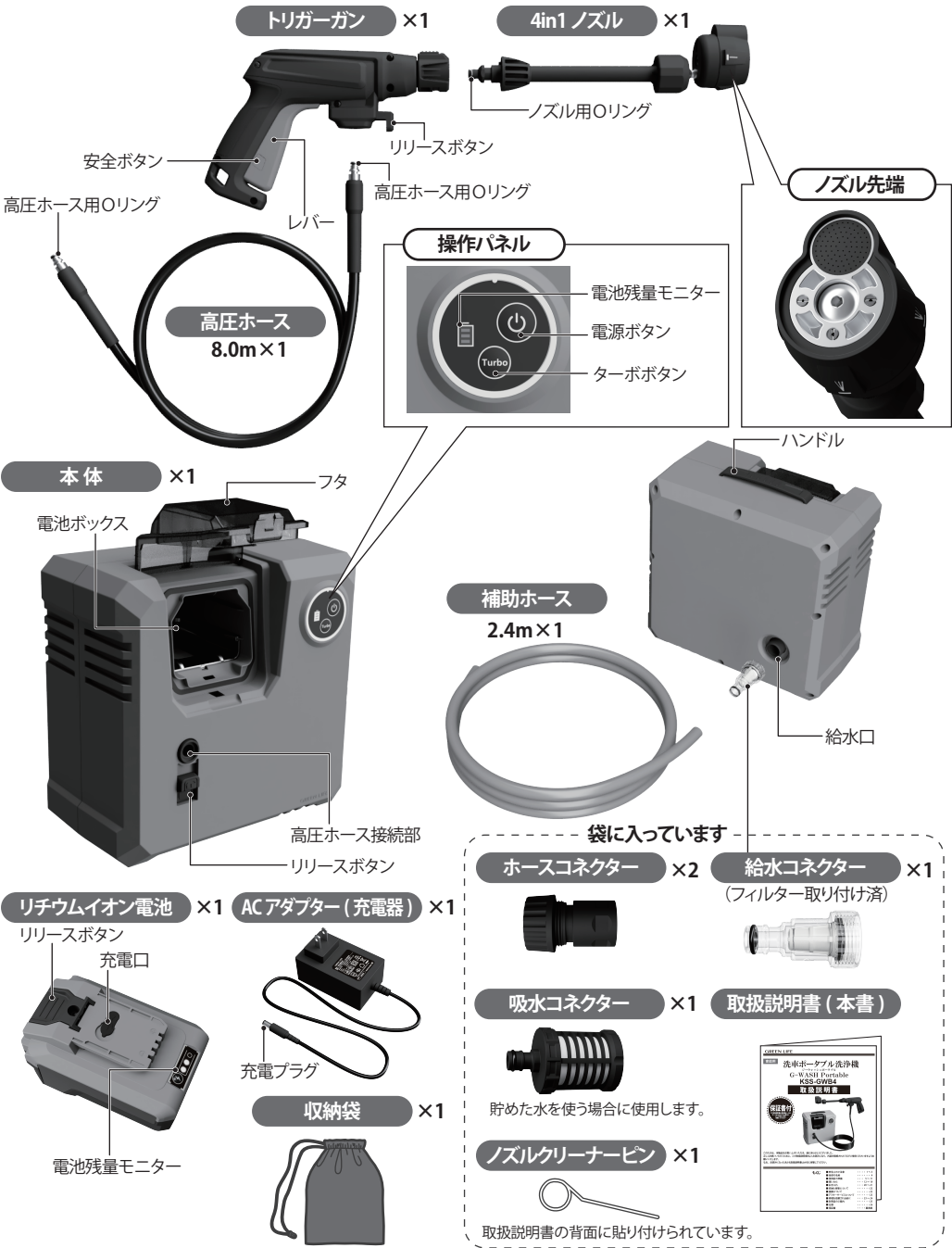
次のような場合、当社は一切の責任を負いかねます、あらかじめご了承ください

- ・自然災害、当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故によって生じた損害
- ・お客様の故意または過失、誤用、その他通常でない条件下で使用したことによって生じた損害
- ・取扱説明書に記載された内容を守らないことによって生じた損害
- ・取扱説明書に記載されていない接続機器、部品を使用したことによって生じた損害
- ・本製品の使用または使用不能によって生じた不利益または損害（事業利益の損失、事業の中断など）

この取扱説明書は、大切に保管してください。

各部の名称

- 本製品は家庭用です。業務用途や取扱説明書記載以外の用途では使用しないでください。
- ご使用になる前に、必ず各部品が揃っていることを確認してください。



使用前の準備

ご使用のまえに

● 設置場所について

- ・使用中（ホースコネクター脱着時など）の水が漏れることがあります。そのため、水漏れしても問題のない場所でご使用ください。

● 使用ホースの確認

- ・お手持ちの内径7.5～9mmの細いホースから接続する場合、本製品の必要吐水量に満たない場合があります。その場合は付属の補助ホース、ホースコネクターをご使用ください。



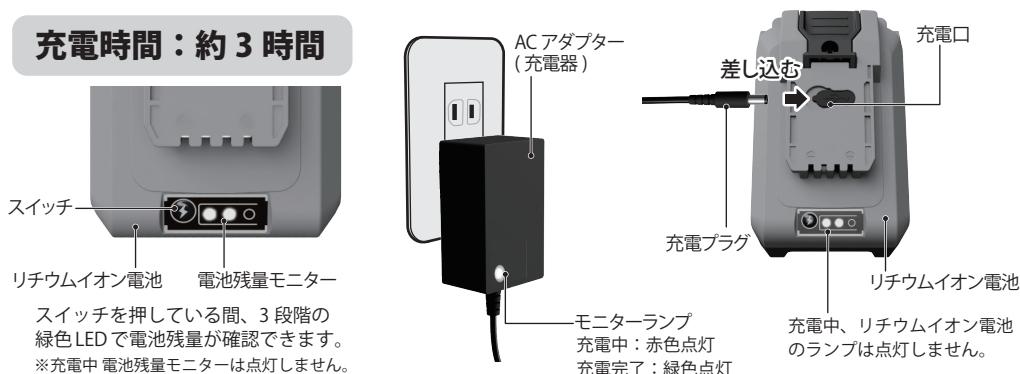
注意

- 本体操作パネルに触れないようにしてください。

準備中に製品が作動して、けがをするおそれがあります。

1. ご使用前にリチウムイオン電池を充電してください。リチウムイオン電池の充電口カバーを開けて、ACアダプター（充電器）の充電プラグを充電口に差し込んでから、ACアダプター（充電器）をコンセントに差し込んでください。

充電時間：約 3 時間



注意

- リチウムイオン電池の端子同士を金属類で接続（短絡）させないでください。また金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しないでください。
- 充電時間、使用時間は、周囲温度やご使用の状態により変わります。
- 充電や保管は5℃～35℃の場所で行なってください。室温が低すぎたり高すぎたりすると、リチウムイオン電池の保護機能が働いて充電されないことがあります。
- 充電中はACアダプター（充電器）のコードに足を引っかけないようにご注意ください。

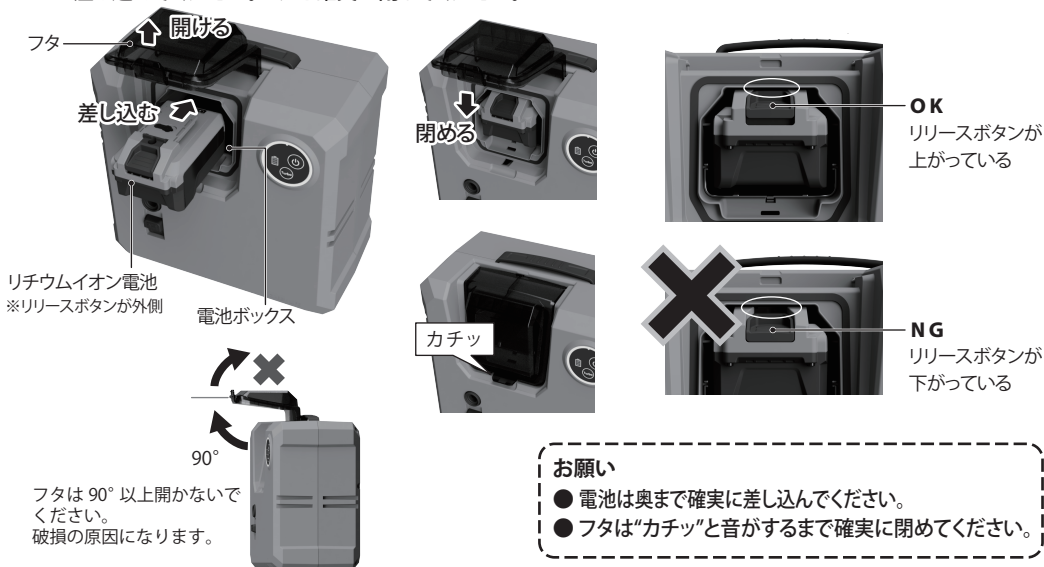
リチウムイオン電池を長持ちさせるために

- 1か月以上ご使用にならないときは、充電して保管をお願いします。また1年に1回は充電を行なってください。（電池残量のない状態で保管すると、充電できなくなったり、電池の性能や寿命の低下の原因になります。）
- 運転中に電池が切れて運転が停止したとき、再度電源ボタンを押すと少し運転することがありますが、このような操作を繰り返さないでください。電池寿命が短くなります。

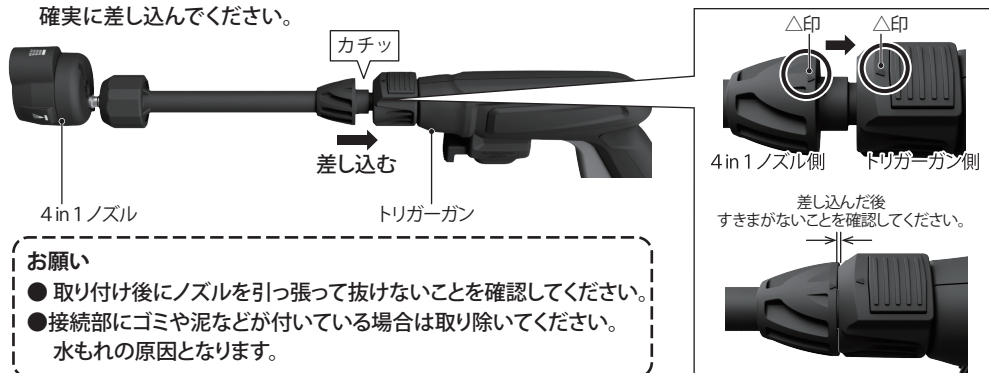
お知らせ

- 充電中にリチウムイオン電池やACアダプター（充電器）が温かくなりますが、異常ではありません。
- 充電しながら運転はできません。

2. リチウムイオン電池を本体に取り付けます。本体のフタを開けて、電池の方向を間違えないように電池ボックスに差し込んでください。フタを確実に閉めてください。



3. トリガーガンに4in1ノズルを取り付けます。トリガーガンとノズルの△印を合わせて“カチッ”と音がするまで確実に差し込んでください。



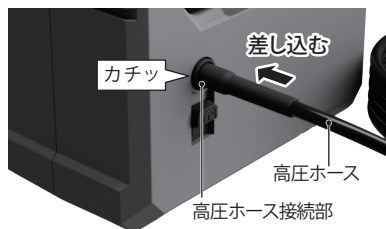
4. トリガーガンに高圧ホースを取り付けます。“カチッ”と音がするまで差し込んでください。



使用前の準備（つづき）

ご使用のまえに（つづき）

5. 本体の高圧ホース接続部に高圧ホースを取り付けます。“カチッ”と音がするまで確実に差し込んでください。

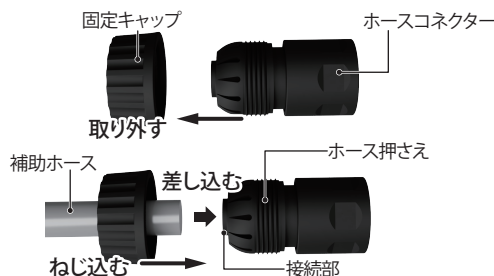


お願い

- 取り付け後に高圧ホースを2～3回引っ張って抜けないことを確認してください。
- 接続部にゴミや泥などが付いている場合は取り除いてください。

6. 補助ホースの両端にホースコネクターを取り付けます。

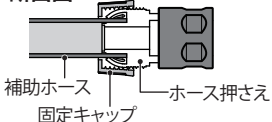
- ① ホースコネクターの固定キャップをゆるめて取り外します。
- ② 補助ホースに固定キャップを通します。
- ③ 補助ホースを図のようにホース押さえ内側の接続部に差し込みます。
- ④ 固定キャップをホース押さえにねじ込みます。



ポイント

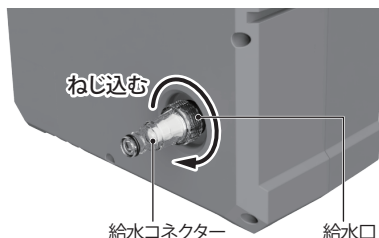
- ホースが入りにくい場合は、温めたり石鹸水を付けてください。ホースが入りやすくなります。

断面図



7. 給水口に付いているキャップを外し、給水コネクターを本体背面の給水口にねじ込んで取り付けます。

給水コネクターは、給水口と正しく平行になるように位置決めし、少しずつゆっくりねじ込んでください。
(斜めの状態でねじ込みますとお互いのねじが正確にかみ合わず、水漏れの原因になります。)



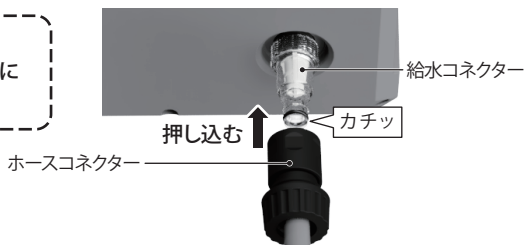
お願い

- 給水コネクターを取り付ける前に給水コネクター内にパッキンがあることを確認してください。パッキンがないと締め付けても水漏れします。
- 給水コネクターは給水口のネジと正しくかみ合うようにねじ込んでください。

8. 給水コネクターに補助ホースを取り付けます。ホースコネクターを給水コネクターに押し込み取り付けてください。

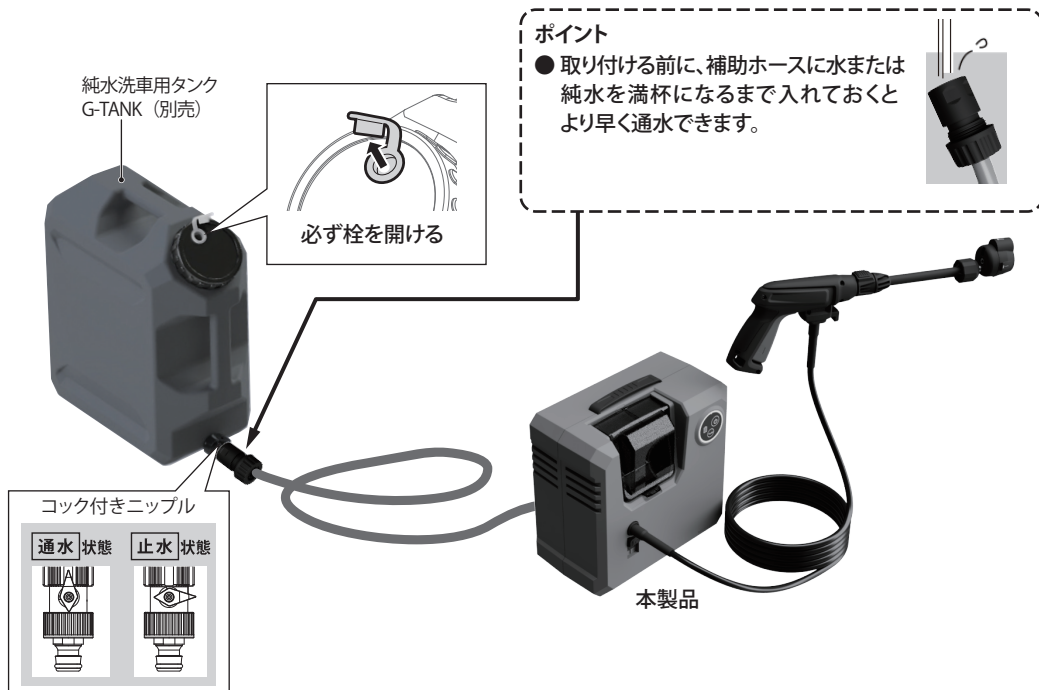
お願い

- ホースコネクターは“カチッ”と音がするまで確実に押し込んでください。



当社製 純水洗車用タンク G-TANK(別売)を使用する場合

- 当社製 純水洗車用タンク G-TANK(別売)を使用することで、より洗車効率を上げることができます。
- 純水を溜めた純水洗車用タンク G-TANK(別売)を図のように接続してください。



- 純水洗車用タンク G-TANKの詳しい使用方法是取扱説明書をご確認ください。
- 水道水、純水のみを使用してください。
- 井戸水、塩水、40℃を超える温水などを使用すると、本製品の故障の原因になります。

- ・本製品は内部ポンプにより水を自吸するタイプです。補助ホースからノズル先端まで通水するまでに時間がかかります。
- ・取り付けの前に補助ホースに水または純水を満杯に入れておくことより早く通水できます。
- ・補助ホースが折れ曲がっていないか確認してください。折れているとホース内の空気が抜けず、動作が不安定になるおそれがあります。
- ・純水洗車用タンクを本製品の給水コネクターより高い位置に設置すると、より早く通水できます。

※ 本製品を使用中、体質によっては静電気を感じる場合があります。その場合は、絶縁性のある手袋などを装着すると静電気を軽減できます。

GREEN LIFE 製 純水洗車用タンク G-TANK

インターネットショップ、カー専門店、ホームセンターにてお買い求めください。

商品ページは
こちらから ▶



使用前の準備（つづき）

付属の吸水コネクターを使用する場合

- 本製品付属の吸水コネクターでバケツなどからの吸水が可能です。
- ・図のように付属の吸水コネクターとホースコネクターを接続し、吸水コネクターを水または純水を溜めたバケツの底まで沈めてください。



- お手入れ方法は、P21をご確認ください。
- 水道水、純水のみを使用してください。
- 井戸水、塩水、40℃を超える温水などを使用すると、本製品の故障の原因になります。

- ・本製品は内部ポンプにより水を自吸するタイプです。補助ホースからノズル先端まで通水するまでに時間がかかります。
- ・取り付けの前に補助ホースに水または純水を満杯に入れておくにより早く通水できます。
- ・補助ホースが折れ曲がっていないか確認してください。折れているとホース内の空気が抜けず、動作が不安定になるおそれがあります。
- ・バケツを本製品の給水コネクターより高い位置に設置すると、より早く通水できます。

※本製品を使用中、体質によっては静電気を感じる場合があります。その場合は、絶縁性のある手袋などを装着すると静電気を軽減できます。

当社製 純水器 (別売) を使用する場合

● 当社製 純水器 (別売) とセットで使うことで、より洗車効率を高めることができます。

- ・隅々まで純水洗車が可能。
- ・水の使用量が少ないので、純水器イオン交換樹脂の消耗を抑え、より長く純水洗車が可能。※



※一般的なホースリールを使用した場合に対し、約7割の水使用量削減。
10分間使用した場合、約70Lもの節約になります。

当社製の常用水量	約2.3L/min
一般的なホースリール (内径12mm)	約10L/min

※純水器を2台連結して使用する場合、水量不足による圧力不安定になる場合があります。
本製品の給水には水量6L/min以上が必要となりますので、お試しになった後、洗車してください。

※本製品と純水器を接続して使用すると、体質によっては静電気を感じる場合があります。その場合は、絶縁性のある手袋などを装着すると静電気を軽減できます。

GREEN LIFE 製 純水器 ビュアニッシュ Purenish シリーズ

インターネットショップ、カー専門店、ホームセンターにてお買い求めください。

商品ページは
こちらから ▶



使用前の準備（つづき）

水道水を使用する場合

- 別売の蛇口コネクターを蛇口に取り付けることで水道からの吸水が可能です。
- 図のように蛇口コネクターを取り付けた蛇口とホースコネクターを接続してください。



- 蛇口コネクターの詳しい使用方法是取扱説明書をご確認ください。
- 水道水、純水のみを使用してください。
- 井戸水、塩水、40℃を超える温水などを使用すると、本製品の故障の原因になります。

・本製品は内部ポンプにより水を自吸するタイプです。補助ホースからノズル先端まで通水するまでに時間がかかります。

・補助ホースが折れ曲がっていないか確認してください。折れているとホース内の空気が抜けず、動作が不安定になるおそれがあります。

使いかた

操作パネルについて



注意

- 付属品を交換するときは、必ず電源を切ってください。



警告

- 電源を入れる場合は、必ずノズルの噴射口が人、動物、こわれやすいもの、通電された電気装置、機械本体などに向いていないことを確認してから行ってください。けがの原因になります。

● 電源のON、OFF

- ・操作パネルの電源ボタンを押すとONになり、もう一度押すとOFFになります。

ON通水時：LED白色点灯

ON止水時：LED白色点滅

OFF：LED消灯

● ターボモードへの切り替え

- ・電源をONにした状態で、操作パネルのターボボタンを2秒長押しするとターボモードに切り替わります。
- ・ターボボタンもしくは電源ボタンを押すと、ノーマルモードに切り替わります。

ターボモード通水時：LED赤色点灯

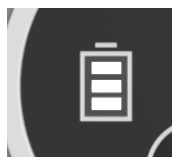
ターボモード止水時：LED赤色点滅

- ※ターボモード切り替え後5分(通水時間の合計)経過すると、自動的にノーマルモードに切り替わります。

※電源OFFでモードはリセットされます。

● 電池残量モニター

- ・リチウムイオン電池の残量に応じて、3段階で表示します。



電池残量 71～100%：全点灯(3段点灯)



電池残量 36～70%：2段点灯

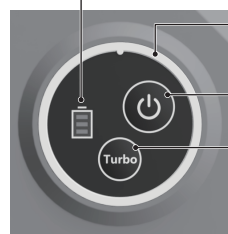


電池残量 0～35%：1段点滅

残り35%以下になると点滅してお知らせします。

(ノーマルモードで約7分後です。※リチウムイオン電池新品時)

電池残量モニター



LED

電源ボタン

ターボボタン

<操作パネル>



※リチウムイオン電池の消耗の程度や充電の程度により、残量表示は異なります。

使いかた（つづき）

トリガーガンについて



警告

- トリガーガンのレバーを操作するときは、レバーの中央を操作してください。レバーの端で操作すると指などを挟んでけがをする原因になります。
- 使用しないときは、安全ボタンを押してレバーをロック（固定）してください。

● 水の噴射と停止

- ・レバーを引くと水が噴射し、放すと停止します。

● 安全ボタンについて

- ・トリガーガンの安全ボタンは不意な作動を防ぐためのものです。レバーをロック（固定）するとレバーを引くことができません。
- ・安全ボタンを押すとレバーをロックもとに戻す（逆側から押す）と解除されます。



4in1ノズルについて

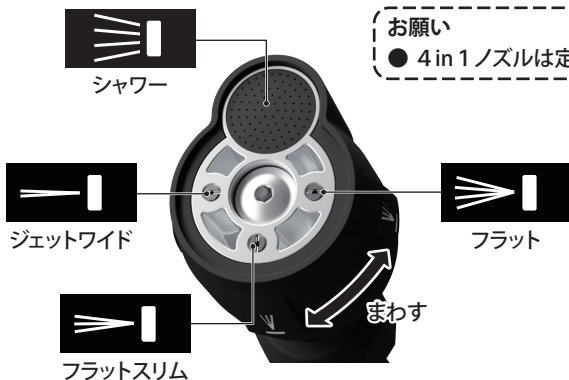


警告

- 4 in 1 ノズルをトリガーガンに接続している状態でノズル先端をのぞき込まないでください。ノズルから非常に高圧の水が噴射され、けがの原因になります。

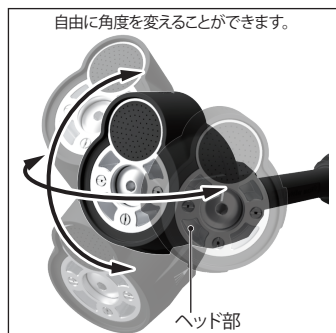
● ノズルの調整

- ・先端をまわすことで水形を切り替えることができます。また、ヘッド部は自由に角度を変えることができます。



お願い

- 4 in 1 ノズルは定期的なメンテナンスをおすすめします。（P20参照）



洗車工程ごとに適した水形を選んでください。



シャワー

水はねを避けたい箇所
ホイールのすすぎ洗い



ジェットワイド

虫や鳥のフン
こびりついた汚れや
足回り、下回り



フラットスリム

ボディの予洗い



フラット

ボディのすすぎ洗い

使用上のご注意

警告

- タイヤ、タイヤバルブを洗浄するときは、ノズル先端から最低30cm以上離して洗浄してください。接近しすぎた場合、タイヤを損傷し、重大事故の原因となる場合があります。損傷、または表面の色が変色した場合には、ただちに専門家に点検を依頼し、安全を確認した後、使用してください。
- ボディに近づけすぎるとボディの表面（コーティング、塗装など）を傷める場合があります。ノズル先端から30cm以上離して洗浄してください。
- 噴射の方向に人、動物、こわれやすいもの、通電された電気装置、機械本体などがないことを確認してから作業してください。ノズルから非常に高圧の水が噴射され、けがの原因になります。
- 対象物に損傷が生じるおそれのある場合は、目立たない所で試してから使用するか、またはノズルからの距離を置いて様子を見ながら洗浄するなど、慎重に作業してください。
- 両手でトリガーガンをしっかり握り、安定した体勢で使用してください。確実に保持していないとけがの原因になります。
- 水の圧力を確かめるため、噴射している水に手を当てることは絶対にしないでください。
- トリガーガンのレバーをひもや針金などで固定して使用しないでください。とっさに噴射を停止することができず、けがの原因になります。
- 車の足回りなどを洗浄するときは、グリス塗布部分やカバー部分などに直接噴射しないでください。グリスなどが流れ落ちたり、損傷や重大事故の原因になる場合があります。

注意

- 電源を入れる場合は、ノズルを安全な方向に向けてから電源を入れてください。
- 使用中に本体下部から少量の水漏れが発生することがありますので、設置場所に注意してください。
- ブロック、レンガ、塀の角での高圧ホースの折れ、強い摩擦は避けてください。
- 作業を行う前に、高圧ホースはまっすぐに伸ばしてください。
- 本体を倒して使用しないでください。事故や故障の原因になります。

使用方法

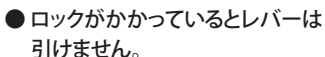
始動する

1. 電源がOFFになっているか確認し、給水方法に応じて下記のように「通水」してください。

- 当社製 純水洗車用タンク G-TANK(別売)・・・コック付きニップルを「通水」状態にしてください。
を使用する場合
 - 付属の吸水コネクターを使用する場合・・・・吸水コネクターを純水や水を溜めたバケツの底まで沈めてください。
 - 当社製 純水器(別売)を使用する場合・・・・コック付きニップルを「通水」状態にして、水道の蛇口を全開
にしてください。※水量は6.0L/min以上必要です。
 - 水道水を使用する場合・・・・・・・・・・水道の蛇口を全開にしてください。
※水量は6.0L/min以上必要です。水量が少ないと本機の
能力を十分に発揮できません。

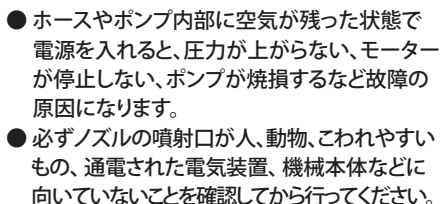
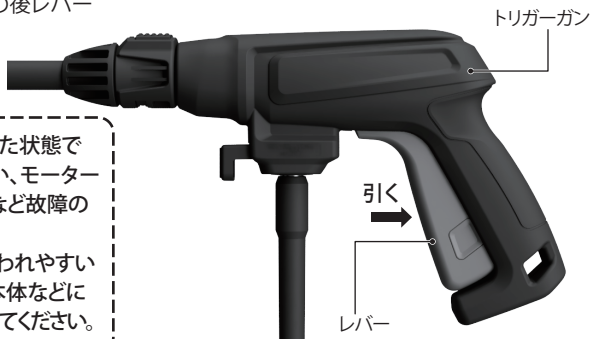
2. トリガーガンのレバーのロックを解除します。

- ・トリガーガンの安全ボタンを押して、ロック(固定)を解除します。



3. 電源をONにする前に、トリガーガンのレバーを引き、ノズル先端から水を出します。

- ・トリガーガンのレバーを引いて、ホースやポンプ内部の空気を完全に抜いてください。その後レバーを放します。



4. 電源をONにします。モーターが動き、すぐに待機状態になります。



5. トリガーガンのレバーを引いて洗浄作業をしてください。

車体を使用する前に必ず地面など安全な場所で通水し、各部に緩みや外れがないことを確認してください。

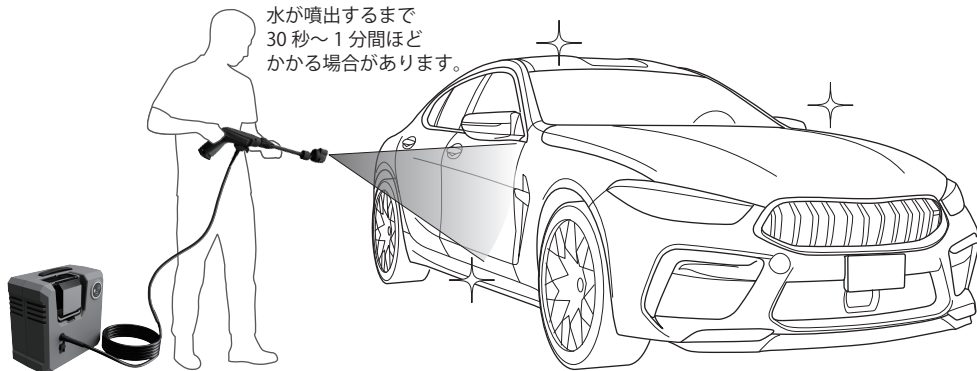
・トリガーガンのレバーを放すとモーターが停止します。再びレバーを引くとモーターが動き、水を噴射します。(圧力スイッチ内蔵)

6. ターボモードに切り替える場合は、ターボボタンを2秒長押ししてください。

- ・ターボボタン、もしくは電源ボタンを押すと、ノーマルモードに切り替わります。
- ・ターボモード切り替え後5分(通水時間の合計)経過すると、自動的にノーマルモードに切り替わります。
- ・電源OFFでモードはリセットされます。



レバーを引いてから
水が噴出するまで
30秒～1分間ほど
かかる場合があります。



- 摩擦の強い床面、コンクリートの打ち放しや砂利、碎石を敷き詰めた路面(デコボコの床面)で使用した場合には、高圧ホースをゆっくり動かしてください。
- ブロック、レンガ、塀の角での高圧ホースの折れ、強い摩擦は避けてください。
- 作業を行う前に、高圧ホースはまっすぐに伸ばして使用してください。
- 噴射開始時は、ポンプ内やホース内に溜まった空気と一緒に放出されるため、水の出方が不安定になることがあります。その際は、安定するまで出し続けてください。
- 本体のそばを離れるときは、必ず電源をOFFにしてください。
- トリガーガンのレバーを引いたり放したりする操作は2秒以上の間隔をあけてください。2秒以下で操作すると、圧力スイッチが誤作動する場合があります。

押す
電源ボタン

- ⚠ 警告** ● 万一の事故を防止するため、必ず電源をOFFにしてください。

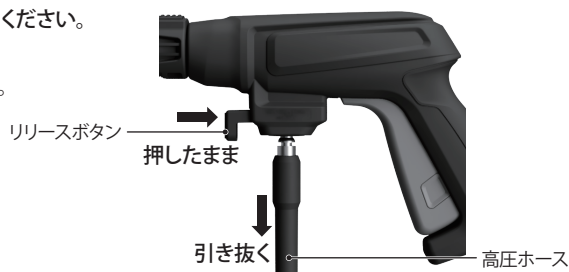
トリガーガン

引く

レバー

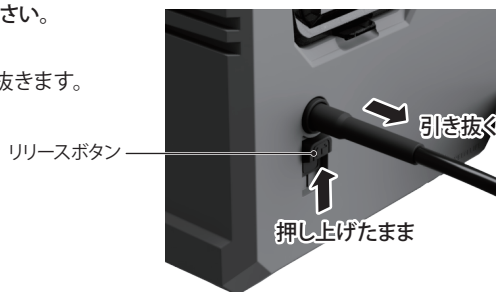
5. トリガーガンから高圧ホースを取り外してください。

- ① リリースボタンを押します。
- ② 押したまま高圧ホースを引き抜きます。



6. 本体から高圧ホースを取り外してください。

- ① リリースボタンを押し上げます。
- ② 押し上げたまま高圧ホースを引き抜きます。

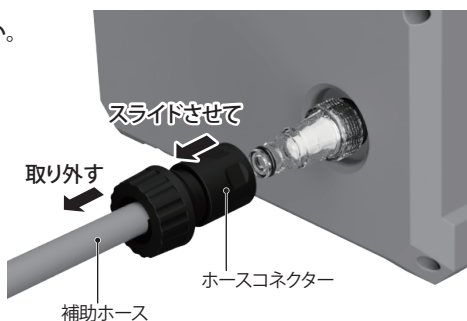


7. 補助ホースを給水方法に応じて下記のように取り外してください。

- 当社製 純水洗車用タンク G-TANK (別売) ・ ・ ・ コック付きニップルから補助ホースを取り外してください。
を使用する場合
- 付属の吸水コネクターを使用する場合 ・ ・ ・ 吸水コネクターから補助ホースを取り外してください。
- 当社製 純水器 (別売) を使用する場合 ・ ・ ・ 純水器上部のコック付きニップルから補助ホースを取り外してください。
- 水道水を使用する場合 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 水道の蛇口コネクターから補助ホースを取り外してください。

8. 給水コネクターから補助ホースを取り外してください。

- ・ ホースコネクターを手前 (矢印方向) に引いて取り外します。



使いかた（つづき）

使用方法

9. 電源をONにし、本体に残った水を出します。（約2秒）
水が出なくなったら速やかに電源をOFFにしてください。



電源ボタン



警告

- 水が勢よく出ますので注意してください。
- 電源を入れたままにすると、故障の原因になりますので、水が出なくなったら速やかに電源をOFFにしてください。

10. 高圧ホース、トリガーガン、4 in 1 ノズル内に残った水も排出してください。



- 排水が不完全な状態で保管すると、さびの発生や凍結による故障の原因になります。

高圧ホース

トリガーガン

4 in 1 ノズル

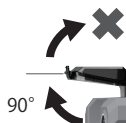


11. すぐに使用しない場合はリチウムイオン電池を取り外してください。

- ・電源がOFFになっていることを確認し、本体のフタを開け、リチウムイオン電池のリリースボタンを押しながら引き抜きます。



- 長時間使用しない際は、必ずリチウムイオン電池を本体から取り外してください。



フタは 90° 以上開かないでください。
破損の原因になります。

フタ

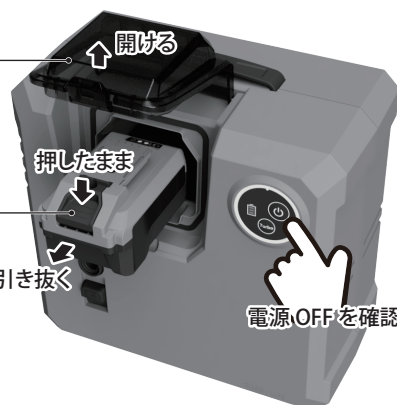
↑ 開ける

押したまま

リリースボタン

引き抜く

電源OFFを確認



お手入れのしかた



警告

- 必ず電源をOFFにしてからお手入れを行ってください。不意な作動により、けがの原因になります。
- 絶対に分解したり、修理、改造をしないでください。発火したり、異常作動してけがの原因になります。

4 in 1 ノズルのお手入れ

- ・付属品のノズルクリーナーピンや歯ブラシ等で、定期的にノズルの穴の清掃を行ってください。

※ノズルクリーナーピンは紛失しないように大切に保管してください。



お手入れの方法は、
こちらからもご確認
いただけます。



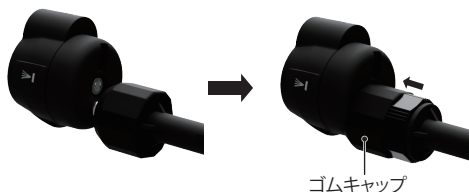
可動部分の動きが悪いときは

- ・ノズル先端の動きが悪いときは下記のように清掃を行なってください。

※トリガーガンを組み付けたまま作業すると、他の箇所の破損の発生に繋がる可能性があります。

必ず外した状態で作業をしてください。必ず軍手などを着用して作業をしてください。

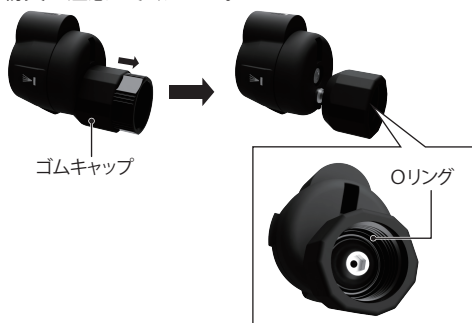
- ①可動部分の根本のゴムキャップを上につ引っ張って外します。



- ②接続部のネジを反時計回りに回して緩めて外します。
ネジが緩まない場合はスパナなどの工具を使用してください。



- ③外していたゴムキャップを再度被せ、元に戻します。
ゴムキャップを再度被せて元に戻すと、ノズル先端がグラグラして内部Oリングが外れます。Oリングの紛失に注意してください。



- ④接続部の金属ボール部と接続部ネジ内側のボール部、ランス側の先端を綿棒や布等で乾拭きします。
※潤滑剤等は使用しないでください。

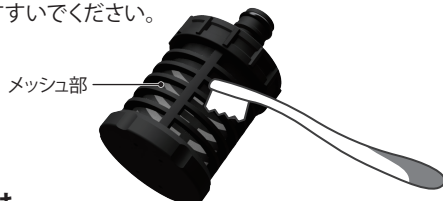


車体を使用する前に必ず地面など安全な場所で通水し、各部に緩みや外れがないことを確認してください。

お手入れのしかた（つづき）

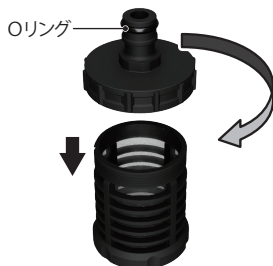
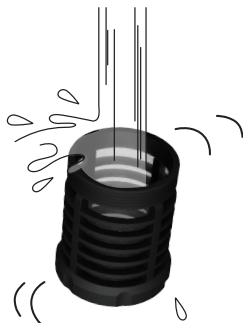
吸水コネクターのお手入れ

- やわらかいブラシなどで、メッシュ部をこすり洗います。
流水で表面をすすいでください。



汚れのひどいときは

- ① キャップを回して取り外してください。
- ② 水でゆすりながら、すすぎ洗いを行なってください。
- ③ お手入れ後は、外したキャップを再度しっかり取り付けてください。



お願い

- メッシュ部に破れのないこと、Oリングが取り付けられていることを確認のうえご使用ください。

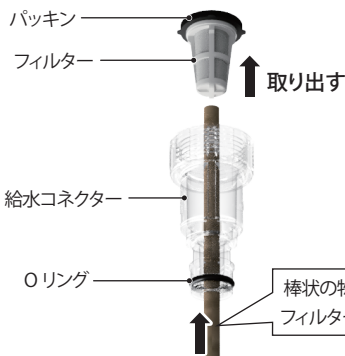
フィルター（給水コネクター内部）のお手入れ

- ① 本体から給水コネクターを取り外します。
- ② 給水コネクター内部に取り付けてあるフィルターを取り出します。図のように棒状の物を差し込み、取り出してください。
- ③ 取り出したフィルターのメッシュ部を、やわらかいブラシなどでこすり洗います。流水で表面をすすいでください。



- ④ フィルターを元の位置に取り付けます。
- ⑤ 給水コネクターを本体に取り付けます。（P7参照）

※ パッキンが外れたときは、フィルターの溝に取り付けてください。（パッキンに表裏はありません）



- 給水コネクターを取り付ける前にフィルターのパッキンがあることを確認してください。パッキンがないと締め付けても水漏れします。
- 給水コネクターは給水口のネジと正しくかみ合うようにねじ込んでください。

本体のお手入れ

・汚れは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。汚れがひどい場合は薄めた食器用中性洗剤をしみこませた柔らかい布で拭いてから乾いた布で拭き取ってください。



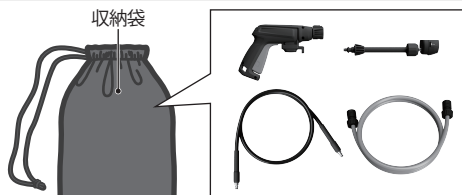
- シンナー、アルコール、ベンジン、漂白剤、石油類などは使用しないでください。本体を傷めるおそれがあります。
- 本体の水洗いは絶対にしないでください。



収納と保管について

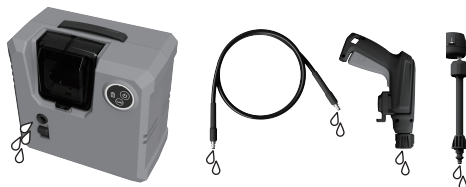
● 収納

・付属品やホースは収納袋に入れて収納できます。



● 保管時の注意

- ・ほこりがかからない場所に保管してください。
- ・凍結に注意してください。
- ・保管する場合は、本体、トリガーガン、高圧ホース、4 in 1 ノズルに残っている水を排出してください。水が残っている状態で凍結する場所に放置すると、破損や故障の原因になります。



● 本体凍結防止の方法

・高圧ホース、補助ホースを取り外し、電源をONにし、約2秒間、本体に残っている水を出してください。(P19参照)

廃棄について

廃棄のしかた

・他の人への危害と財産への損害を未然に防ぐため、注意事項をよくお読みの上、製品を廃棄してください。

● 製品を廃棄するとき

この製品にはリチウムイオン電池が使用されています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。製品を廃棄するときは、完全に停止するまで運転させ製品内部からリチウムイオン電池を取り出して、リサイクル協力店にお持ちいただくか、お住いの自治体にお問い合わせのうえ、リサイクルにご協力ください。



注意

- 電池の端子を金属類に接触させないでください。
発火・破裂・発熱・電池の液漏れ・故障の原因になります。
- 取り外したリチウムイオン電池を落下させたり、衝撃を与えないでください。
発火・破裂・発熱・電池の液漏れ・故障の原因になります。

アフターサービスについて

1. 保証書の内容のご確認と保管について

この製品には保証書がついています。保証書はお買い上げの販売店にて販売店名、お買い上げ日などの記入、または販売証明書などの発行を確認されて、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。

2. 保証期間はお買い上げの日から 1 年間です

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3. 保証期間後の修理を依頼するとき

弊社お客様サービス係またはお買い上げの販売店までお問い合わせください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

4. 洗車ポータブル洗浄機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後 3 年です

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてわからないことは

製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、弊社お客様サービス係またはお買い上げの販売店までお問い合わせください。

個人情報のお取り扱いについて

株式会社グリーンライフおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

故障かなと思ったら

製品に異常が生じたときは、次の点をお調べになってから 弊社お客様サービス係またはお買い上げの販売店にご相談ください。

症 状	原 因	処 理
電源を入れても動かない	電池が十分に充電されていない。	充電をしてください。(P5 参照)
	トリガーガンのレバーが引けない。	トリガーガンの安全ボタンを押して、レバーのロックを解除してください。(P13 参照)
途中で停止した	トリガーガンのレバーを放してから 3 分以上経過している。(モーター保護のため停止)	電源を ON にしてください。
水の圧力が低い	電池が十分に充電されていない。	充電をしてください。(P5 参照)
	水量が不足している。	水道の蛇口を全開にしてください。(十分な水量を確保できる蛇口を使用してください)
	補助ホースが折れて、本体に水が供給されていない。	補助ホースが折れないように設置してください。

故障かなと思ったら（つづき）

症状	原因	処理
水の圧力が低い	補助ホース内に空気が入っている。	補助ホースの空気を排出してください。 補助ホース内に水が無い場合、噴射までに30秒～1分間ほどかかることがあります。
	4 in 1 ノズルに異物が詰まっている。	お手入れ（異物除去）をしてください。（P20 参照）
噴射が不規則 水圧が上がらない	給水コネクターのフィルターが詰まっている。	お手入れ（異物除去）をしてください。（P21 参照）
	4 in 1 ノズルや高圧ホースのOリングが劣化している。	Oリングを交換してください。それでも直らない場合は、4 in 1 ノズルや高圧ホースを交換してください。
	ポンプ内に空気が入った。	電源を OFF にして水道の蛇口を開け、4 in 1 ノズルを取り外した状態でトリガーガンのレバーを引いて、30 秒～1 分間ほど水を出し、内部の空気を抜いてください。 タンクやバケツに純水または水を追加してください。
	必要な水圧に届いていない。	水道の蛇口を全開にしてください。
	補助ホース、高圧ホースが破損している。	使用を中止し、新しいホースに交換してください。
	異物（ごみ、砂など）がポンプ内に入った。	上記を確認し、解消しない場合は、お買い求めの販売店または弊社お客様サービス係までご連絡ください。
ホースコネクタ接続部から水漏れする	ホースコネクタが正しく接続されていない。	正しく接続してください。（P7 参照）
給水コネクタから水漏れする	給水コネクタが破損している。	給水コネクタを交換してください。
	給水コネクタ内のパッキンがない。	パッキンを取り付けてください。（P21 参照）
	給水コネクタが締まっていない。または、斜めに締めこまれている。	正しく締めてください。（P7 参照）
本体内部から水漏れする	ポンプの焼損、凍結。	使用を中止し、お買い求めの販売店または弊社お客様サービス係までご相談ください。
高圧ホースから水漏れする	高圧ホースの変形、破裂。	高圧ホースを交換してください。
本体、トリガーガン の高圧ホース接続部から水漏れする	高圧ホースが正しく接続されていない。	正しく接続してください。（P6 参照）
	高圧ホースのOリングが劣化している。	Oリングを交換してください。
トリガーガンと 4 in 1 ノズル 接続部から水漏れする	4 in 1 ノズルが正しく接続されていない。	正しく接続してください。（P6 参照）
	4 in 1 ノズルのOリングが劣化している。	Oリングを交換してください。
	4 in 1 ノズルの破損。	4 in 1 ノズルを交換してください。



警告

●ご自身での分解・修理・改造はしないでください。

別売品のご案内

● お買い求めの販売店や、グリーンライフオンラインショップよりご購入ください。

・故障の原因となりますので、付属品・別売品以外の部品を本製品に使用しないでください。(ホースコネクターは除く)

※仕様変更などにより、製品の形状が図と一致しない場合があります。



グリーンライフ
オンラインショップは
こちらから

購入可能な別売品

4 in 1 ノズル KSS-GWB4-01



トリガーガン KSS-GWB4-02



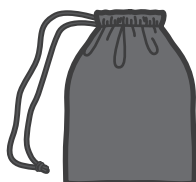
リチウムイオン電池 KSS-GWB4-03



AC アダプター (充電器) KSS-GWB4-04



収納袋 KSS-GWP7-4



高圧ホース 8.0m KSS-GWP7-2



補助ホース 2.4m KSS-GWP7-3



ホースコネクター x2 KSS-GWP7-9



給水コネクター KSS-GWP7-10



吸水コネクター KSS-KC



ノズルクリーナーピン KSS-GWP7-12



仕様

品名	洗車ポータブル洗浄機	
型式	KSS-GWB4	
常時水圧	ノーマル：2.45 MPa	ターボ※：4.0 MPa
最大水圧	ノーマル：3.9 MPa	ターボ※：6.0 MPa
常用水量	ノーマル：140 L/h	ターボ※：180 L/h
最大水量	ノーマル：170 L/h	ターボ※：200 L/h
連続動作時間	通常：約 20 分	ターボ※：約 13 分
絶縁クラス	Ⅲ	
防水性能	IPX5	
騒音値	通常：67dB（A）	
電源 / 電池	リチウムイオン電池 40V/2.5Ah PSE 認証品	
AC アダプター（充電器）	入力：100 ～ 240V/1.5A（50/60Hz） 出力：42V/1A PSE 認証品	
充電時間	約 3 時間 ※同梱 AC アダプター（充電器）使用時	
製品寸法	（約）幅：306mm× 奥行 232mm× 高さ 300mm（給水コネクター含む）	
製品重量	（約）3.5 kg	

※ ターボは短時間 5 分間動作

製品は日本国内用に設計されています。日本国外では使用できません。 **For use in JAPAN only.**

愛情点検



長年ご使用の洗車ポータブル洗浄機の点検を！

このような症状がでていませんか？

ご使用の際このようなことはありませんか。

- 充電中のコードが異常に熱かったり、焦げ臭いにおいがする。
- 異常な音や振動がする。
- ビリビリと電気を感じる。
- 製品に割れ・ゆるみ・がたつきがある。
- その他の異常、故障がある。

使用中止

故障や事故防止のため、弊社お客様サービス係またはお買い上げの販売店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は、弊社お客様サービス係またはお買い上げの販売店にご相談ください。

26

レシート貼付

オンラインショップでご購入された場合には
領収書を印刷して貼り付けしてください。

洗車ポータブル洗浄機

ジーウォッシュポータブル

G-WASH Portable

保証書

持込修理

型式	KSS-GWB4				
無料修理 保証期間	本体	お買上げ年月日	年	月	日 より1年間
※ お客様	お名前		電話		
	ご住所 〒				
※ 販売店	取扱販売店名・住所・電話番号				

※ 印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。お買上げ日から上記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。

【無料修理規定】

1. 取扱説明書に従って正常な使用状態で故障した場合には、お買上げの販売店または弊社お客様サービス係に修理をご依頼ください。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、本製品と本書をご持参のうえ、お買上げの販売店または弊社お客様サービス係に依頼してください。なお、離島及び遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前に販売店にご相談ください。
4. ご贈答品で本保証書に記入してあるお買上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、弊社お客様サービス係までお問い合わせください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

- (a) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障または損傷、純正品以外の補修部品やアクセサリを使用したことによる故障または損傷
- (b) 保管や手入れの不備による故障や損傷
- (c) リースやレンタルなど使用者や使用状況が不明な場合
- (d) 水の浸入による故障または損傷
- (e) お買上げ後の落下、輸送等による故障または損傷
- (f) 業務用およびそれに準ずる使用で生じた故障または損傷
- (g) 天災、異常電圧などによる故障または損傷
- (h) 使用消耗および経年変化による外観の劣化（塗装、メッキなどの自然退色、ホースのひび割れなど）
- (i) 本書のご提示がない場合
- (j) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合
- (k) モデル名、お買上げ年月日、販売店を証する物（レシートなど）の添付がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- (l) 譲渡、転売、中古、オークション、買戻、リサイクルショップで取得された場合
- (m) 付属品、別売品、消耗品の場合（ホース、ロリング）
- (n) 外観など、使用に際し品質、機能に関連しない部分に損傷がある場合（音、振動など）
- (o) 本製品 分解状態でのお持ち込み
- (p) 薬品、塩素などに起因する不具合
- (q) 本製品を使用し生じた破損などの修復費およびそれに付随する費用など
- (r) 水道水、純水以外の水を使用した場合
- (s) 使用頻度を問わず、保証書の有効期限が過ぎた場合

6. 本書は日本国内においてのみ有効です。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買上げの販売店または弊社お客様サービス係までお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は、本書（取扱説明書）をご覧ください。

ご不明点がございましたら、二次元コードよりWebサイトの「お問い合わせ」、もしくは「よくある質問」をご確認ください。
遠征料金はお客様のご負担となります。



製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
●ご不明な点がございましたら下記フリーダイヤル、グリーンライフ「お客様サービス」までお問い合わせください。

フリーダイヤル
受付窓口 **0120-717152**

受付時間▶ 9:00~12:00、13:00~17:00
(土・日・祭日・夜間は留守番電話になります。)



株式
会社

グリーンライフ

本 社 新潟県三条市南四町3-7-58
〒955-0852 TEL(0256)36-4001(代)
FAX(0256)36-4050

E-mail: niigata@greenlife-web.co.jp
URL: https://www.greenlife-web.co.jp

KSS-GWB4 00